

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市海辺の森		
管理者名		指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日
担当課	北区産業振興課		
所在地	新潟市北区島見町1-135		
根拠法令			
設置条例	新潟市海辺の森条例		
施設概要	①キャンプ場内施設 ・管理棟1棟 ・つどい棟1棟 ・便所1棟 ・炊事棟4棟 ②その他周辺施設 ・展望塔2棟 ・便所3棟 ・東屋7棟 ・野鳥観察小屋1棟 ・遊歩道 延長 約8.4km ・管理車道 延長 約4.6km ・遊具 13基 ・駐車場		

施設設置目的
保安林の樹林環境と日本海の海浜環境の活用を図ることにより、市民に憩いの場を提供し、健康の増進と福祉の向上に資することを目的とし、新潟市海辺の森を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 野外活動等への支援 心身ともにリフレッシュするため、野外活動の場を提供する。 ・施設における野外活動等に関する助言・指導を行う。
(2) 自然と親しむ活動機会の提供 市民の自然環境に対する関心を高め、自然愛護等の活動の推進に資するため、自然と親しむ活動機会を提供する。 ・施設内の樹木等の適切な保護・管理を行う。 ・海浜環境を活かした自主事業を実施する。
(3) 安全に活動できる施設・設備の整備 施設・設備を安全・良好な状態で利用できるよう点検・整備するとともに、緊急時の利用者の安全確保体制を整備する。 ・利用者が安全に活動するための施設・設備等の点検・整備を行う。 ・緊急時の対応マニュアルを整備するなど、適切な危機管理を行う。 ・利用者が快適に過ごせるように、環境整備に努める。

公の目標管理型評価書シート

視 点	評価項目	評価指導	実 績	評 価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	開設期間HP等による情報提供5回以上	HPでの予約状況公開、インスタやツイッターなどのSNSによる随時発信を10回以上実施	B	
	基準利用者数の達成	利用者数年間7,000人以上	7,000人<7,716人	B	
	各種サービス満足度	①利用者アンケートで「満足」が90%以上	満足 230/231=99%	B	
	快適さの充実	気持ちよく利用してもらうため、炊事場のゴミ確認を1日3回以上実施	1日3回実施	B	
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には3営業日以内に回答	即時対応を実践	B	
	設置目的に合致したサービス	利用者増加を図るための目玉事業を5件以上実施	海辺の森アートフェスタ他 計8件を実施	B	
財 務	利用者1人当たりのコスト削減額	利用者1人当たりのコストを3,700円以下に	3,330円<3,700円	B	
	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間25,700千円以下	25,700千円<26,505千円	C	経費削減意識を常にもって、効率的かつ経済的に施設管理を行ってほしい。
	市の歳入の増加	使用料収入を年間3,300千円以上	3,300千円<3,941千円	B	
業 務	業務仕様書に定められた各種人員配置の有無	主任管理入1人、管理入2人、宿直1人(3.4人確保)	主任1人、管理人5人、宿直5人、マルチスタッフ6人	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ、適切さ	改善内容に応じて軽易なものの即日時間を要するもの 1週間以内に改善対応	即時、即日の対応を実施	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年2回	防災訓練を年2回確実に実施	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	①オープン前の全体ミーティング ②月1回の全体ミーティング 以上により意識の共有	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	危機管理研修1回	①オープン前ミーティング ②シーズンオフミーティング で周知徹底	B	
	施設・設備の維持管理の徹底	業務仕様書に定める事項の遵守	通常業務で点検	B	
	業務仕様書に定める事項の遵守	その他業務仕様書に定める事項の遵守	通常業務で点検	B	
人 材	配置人員条件の充足	防火管理者を1人以上配置	運営管理より1人(有田一彦)を配置	B	
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	接遇研修を年1回以上実施	①接遇マニュアルに基づく講習会を1回 ②月1回の全体ミーティングで課題解決	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価基準)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B: 要求水準(評価基準)が達成されている
 要求水準(評価基準)が達成されていない
 ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄にめいきてください。
 (評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

令和5年度

【アピール事項】

- 記録的猛暑が発生しましたが、通常よりも多く水やりなどを行い草花維持に努めました。
- 通常のキャンプ利用に加え、外部のイベント利用もあったことから、前年度の利用者数を1,235人上回り、市の使用料収入も増加しました。
- コミュニティビジネスの活動を地域住民と協働で継続実施し、より強固な関係づくりを推進しました。
- アンケート結果より顧客満足度が高い状況で維持できている。

【改善事項】

- 引き続き計画的な経費の運用を図り、効率的な運用を図ります。
- 平日の利用者数を拡大を図ること。

新型コロナウイルスが5類移行したものの、指定管理者はガイドラインに沿って感染症対策に積極的に取り組み、安心・安全な運営を行った。また、施設の維持管理についても積極的に取り組むなど、利用者サービスの向上に努めたことが、高い利用者満足度につながる結果となったことは良好だと評価できる。
 管理運営経費については、管理運営経費の削減は未達成だったものの、利用者1人当たりのコスト削減額及び市の歳入の増加において評価指標を達成していることは評価できる。
 新型コロナウイルスが5類移行したものの、今後もコロナウイルス感染症による影響は続くことが予想されるが、全ての評価指標達成に向けて今まで以上の取り組みや工夫を期待する。